田んぼプロジェクト～精米を食べる～

R8 年 10 月5日(月)
ひまわり組

９月の上旬に農園の田んぼで稲刈りをし、脱穀したお米はしばらくの間ランチルームや１階テラスで天日干しをしていました。園庭遊びやランチルームで食事する際には、「お米まだかな～？」「いつ出来るんかな？早く食べたいよね」と観察していた子どもたちでした。

９月３０日に、お米を精米しに行ってきました。







“３”のメモリまで水を入れます

まずは、「お米そのものの味を美味しく頂きたい！」という事で、今日は新米を炊飯器で炊いて食べることにしました！



お米を研ぎます





炊飯器にお米を入れます



スイッチオン♪



給食に炊き立ての新米をいただきました！「いつもと違うよ！ホカホカする！」「もっちもちしてて、おいし～い♡」といつも以上にモリモリ食べていた、ひまわり組の子どもたちでした！

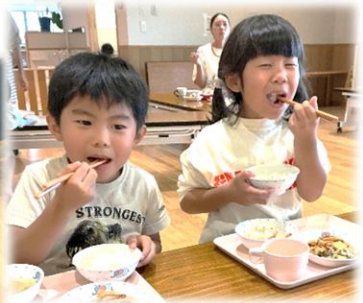


















４月中旬の『田起こし』から始まった田んぼプロジェクト。代掻き、田植え、稲刈り、精米…と、約半年にわたってしてきたお米の活動もこれでおしまい。地域の方と米作りに携わり、お米作りの大変さを経験することで、食べることへの感謝を知るきっかけになったと思います。また一つ、食への興味・関心が高まりました！